

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	↗ 193	54	百日咳	↘ 0	1
RSウイルス感染症	↗ 82	76	ヘルパンギーナ	↘ 7	9
咽頭結膜熱	↗ 21	19	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↘ 10	20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗ 95	90	急性出血性結膜炎	→ 0	0
感染性胃腸炎	↗ 790	570	流行性角結膜炎(はやり目)	↘ 9	11
水痘	↗ 85	49	細菌性髄膜炎	→ 0	0
手足口病	↗ 85	56	無菌性髄膜炎	↗ 1	0
伝染性紅斑(りんご病)	↘ 0	4	マイコプラズマ肺炎	↗ 2	0
突発性発しん	↘ 31	36	クラミジア肺炎	→ 0	0
			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	→ 0	0

報告が多い感染症

- 感染性胃腸炎
- インフルエンザ
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

大きな流行が発生又は継続しつつある地域

手足口病 : 人吉
感染性胃腸炎 : 有明、山鹿、菊池

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
熊本市保健所	24	17	5	32	195	13	31		12		2	3		8		1	1		
山鹿保健所	1	3			50	9			3				*	*					
菊池保健所	45	15	10	27	192	19	13		5		2								
阿蘇保健所				3	6								*	*					
御船保健所				4	11	3							*	*					
八代保健所	3	6	1	1	39	22	1		3										
水俣保健所	1	3			19	2							*	*					
人吉保健所	53	13	2	6	32	2	21		2			5	*	*					
有明保健所	54	1		8	179	8	14		2					1					
宇城保健所	7	12	3	8	45	6	3		1			1	*	*					
天草保健所	5	12		6	22	1	2		3		3	1					1		
計	193	82	21	95	790	85	85	0	31	0	7	10	0	9	0	1	2	0	0

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
インフルエンザ	193	3		7	3	6	8	7	9	21	15	14	56	8	4	14	9	2		2	5
小児科定点年齢	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上						
RSウイルス感染症	82	12	13	35	14	6	2														
咽頭結膜熱	21		3	9	3	2		2		2											
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	95			2	4	4	17	19	16	8	8	3	8		6						
感染性胃腸炎	790	6	63	206	93	72	61	46	33	35	20	27	71	13	44						
水痘	85	3	5	19	12	14	7	7	4	4	3	5	2								
手足口病	85		4	29	26	7	9	8		1	1										
伝染性紅斑	0																				
突発性発しん	31		17	13	1																
百日咳	0																				
ヘルパンギーナ	7		2	3	1	1															
流行性耳下腺炎	10			1		3	1			4		1									
眼科定点年齢区分	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	9							1							3	2	2	1			
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	1												1								
マイコプラズマ肺炎	2		1															1			
クラミジア肺炎	0																				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0																				

今週のインフルエンザ報告数は193件でした。前週の54件から約3.6倍に急増し、インフルエンザ流行開始の目安を上回りました。地域別では、人吉が一定点あたりの報告数が注意報レベルを超えました。その他、有明、菊池での報告が多くなっています。本格的な流行シーズンに入りましたので、一人ひとりがしっかりインフルエンザの予防を行いましょ。

インフルエンザの流行期に入りました

感染性胃腸炎も流行中です。今週の感染性胃腸炎の報告数は、790件で、前週の570件の約1.4倍に増加しました。地域別では、菊池、有明、山鹿が警報レベルとなっており、県北を中心に流行しています。

インフルエンザも感染性胃腸炎も感染予防の基本は手洗いです!

インフルエンザの予防対策

1. 予防接種
インフルエンザの予防接種には、感染後に発病する可能性を低くする効果とインフルエンザにかかった場合の重症化を防止する効果があります。予防接種を受けてから効果がでるまで2週間程度かかるため、早めに予防接種を受けましょ。医療機関によっては、インフルエンザの予防接種が12月で終了してしまうところもあります。
2. 手洗い
流水や石けんでの手洗いは、手指についたウイルスを流し落とす効果があります。ただし、洗いやすすぎが不十分だとウイルスを完全に除去することができません。意識して長めに手洗いを行いましょ。指先・手首・指の付け根は、特に丁寧に洗いましょ。手洗いの後に、アルコール消毒を行うとより効果的です。
3. 咳エチケット
咳やくしゃみは他の人に向けないようにしましょ。また、咳やくしゃみがでる時は、できるだけマスクをつけましょ。手のひらで受け止めたときは、すぐに手を洗いましょ。マスクは、感染者がつけたほうが、感染予防効果は高いと言われていましょ。



KKT 医療ナビ! Dr. テレビたん

<http://www.dr-tvtan.jp/>

情報提供: 熊本県健康福祉部 健康危機管理課